

平成27年度

**教育改革FD／ICT
理事長・学長等会議
開催要項**

日時：平成27年8月4日（火）

会場：青山学院大学青山キャンパス
（総研ビル12階）

東京都渋谷区渋谷4-4-25
TEL: 03-3400-3427

公益社団法人 私立大学情報教育協会

テーマ

大学教育の質的転換を徹底するための 抜本的な改革を考える

開催趣旨

文部科学省は、平成24年度から29年度の「大学改革実行プラン」の中で、社会の変革のエンジンとなる大学の役割が国民に実感できることを目指して、「主体的に学び・考え・行動する力を鍛える大学教育の質的転換」を図るとして、各大学に教育改革を通じて生涯学び続け、主体的に考え行動する人材育成の機能強化を要請している。

また、平成26年12月22日の中央教育審議会答申(「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜の一体的改革」)において、大学教育を知識の伝達・注入型の授業から、学生が主体性を持って多様な人々と協働する中で問題を発見し解を見出していくアクティブ・ラーニングに転換するとして、特にチームワーク、集団での討論、反転授業や留学・インターンシップなど学外の学修プログラムの実践と、「学生が何を身に付けたか」学修成果の把握と評価方法・方針(アセスメント・ポリシー)、内部質保証への取り組みを推進することが重要であるとしている。

以上の改革は大学教育だけで達成できるものではなく、初等中等教育とりわけ高等学校教育における思考力・判断力・表現力等の能力、主体的な学習に取り組む態度の涵養を目指した高校の教育改革を前提としていることから、高校と大学の教育改革を接続する大学入学者選抜の在り方も含めた取り組みが必要とされている。このため、文部科学省は、平成27年1月16日に高大接続改革を着実に実行する観点から、今後取り組むべき重点施策と改革スケジュールを明示した「高大接続改革実行プラン」を策定し、「入学者受入方針、学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針」の一体的な策定を法令で義務付けるなどにより各大学の取り組みを推進している。

そこで、本会議では大学教育の質的転換を徹底し断行していくために、アクティブ・ラーニングなどによる教育の質的転換、学修成果の把握と改善取り組みの教学マネジメントの確立、高大接続に向けた入学者選抜改革の方向性について理解を深め、大学の教育改革を前進させる戦略を探求することにしたい。

プログラム

- 13:00 開会式
会長挨拶 向 殿 政 男 氏 (明治大学顧問)
会場校挨拶 仙 波 憲 一 氏 (青山学院大学学長)
- 13:15 基調講演 「大学教育の質的転換改革を実現する高校教育との一体的改革の方向性」
講 師：安 西 祐一郎 氏 (文部科学省顧問、
日本学術振興会理事長)
グローバル化、多極化、地方の活性化がすすむ中で求められる力とは、知識・技能と思考力・判断力・表現力を持ち主体的に多様な人々と協働できる「真の学力」の育成だ。知識伝達に偏向した授業から、学生自らが課題を設け、多様な人と議論して解決していく能動的な学びに転換していくには、高校教育と大学教育が役割を明確化し、変わらなければならない。課題は山積しているが、未来に立ち向かう若者のために入学者選抜を含む抜本的な教育改革が急がれる。
- 14:15 講 演 「反転授業導入によるアクティブ・ラーニングの深化と拡充」
講 師：森 澤 正 之 氏 (山梨大学大学教育センター
副センター長)
対話を通じて考える・行動するアクティブ・ラーニングを効果的にすすめていくには、事前・事後学修としての反転授業による知識の定着・確認が不可欠となる。教室外でビデオにより自己学修し、教室で知識の確認を行い、アクティブ・ラーニングで知識の活用・創造等の授業を教員に広めていく課題と方策等を反転授業の経験を踏まえて紹介いただく。
- 15:00 休 憩
- 15:20 全体討議 「教育の質的転換を断行するための抜本的改革の方向性を考える」
話題提供：「教養教育のカリキュラム・マネジメントによる全学的な
アクティブ・ラーニングの展開を目指した改革戦略」
松 坂 誠 應 氏 (長崎大学理事：教学担当)
「アクティブ・ラーニングの体系化と教員の教育力養成、
学修プロセス・成果の可視化を目指した改革戦略」
稲 葉 興 己 氏 (玉川大学教学部部長)
「選抜型から育成型入試への転換による基礎学力の
向上と課題発見力・論理的思考を目指した高大接
続の改革戦略」
福 島 一 政 氏 (追手門学院大学副学長)
質疑・意見交換
- 17:10 関連情報提供 「平成26年度私立大学情報環境白書」
「学修ポートフォリオ導入に向けた共通理解の促進策」
「平成26年度教育への情報化投資の実態」
- 18:00 懇親会
本協会挨拶 宮 川 裕 之 氏 (本協会副会長)
会場校挨拶 山 本 与志春 氏 (青山学院常務理事)
- 19:00 閉 会

■参加資格・対象

加盟大学・短期大学の理事長、学長、理事、副学長（学長補佐）、学部長、教務部長・教務主任(教員限定)、短期大学学科長のご本人とします。ご本人が出席されない代理者だけによる参加はできません。なお、ご本人出席に伴う随員は、3名まで参加が可能です。

■参加費

1名 16,000円（税込） ※随員も1名分の参加費が必要です。

■申込方法

別紙申込用紙にて法人又は大学単位で一括して7月30日までに郵送又はFAXして下さい。参加費は法人又は大学単位でまとめ、下記宛に8月4日までに振り込み下さい。

<振込先>りそな銀行 市ヶ谷支店 普通預金 0054409
シジョウキョウ
名義人 私情協

なお、7月31日までのキャンセルについては参加費を返還しますが、それ以降は資料代（郵送費含）、返金振込手数料を請求させていただきますので、あらかじめ了承下さい。

■会場所在地及び交通

- ・ 東京都渋谷区渋谷4-2-25 TEL:03-3400-3427
- ・ JR、東急線、京王井の頭線、東京メトロ副都心線「渋谷駅」より徒歩10分
- ・ 東京メトロ（銀座線・千代田線・半蔵門線）「表参道駅」より徒歩5分

※別紙地図をご覧ください

■送付先・問い合わせ

公益社団法人 私立大学情報教育協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-14 九段北TLビル4階

TEL:03-3261-2798 FAX:03-3261-5473 info@juce.jp